

民間検査機関だより

No. 29

平成13年3月26日発行

新潟県民間環境
検査機関協議会
(略称「民環協」)



オオミスミソウ

オオミスミソウは春の訪れを告げる雪割草と呼ばれる花たちの一種です。白、ピンク、薄紫と花色の変異が多いため、マニアや業者に採られて数が減っています。山野草は自然にあってこそ美しいのです。

写真・文 武田 徹
財団法人 上越環境科学センター

平成12年度 新潟県民間環境検査機関協議会(民環協)事業報告

- 通常総会 平成12年6月13日
平成11年度事業報告
平成11年度収支決算報告
平成12年度事業計画の審議
平成12年度収支予算の審議
役員を選任
- 新春懇談会 平成13年2月2日
特別講演「トキの人工増殖と野生復帰」
講師：佐渡トキ保護センター長 近辻宏焔
- 新潟県理化学技術職員協議会主催の講演会への参加
- 環境月間記念行事「環境フェア」協賛
主催：新潟県・柏崎市他
- 常任理事会 平成12年8月9日
- 理事会 平成12年6月13日
平成12年9月6日
平成13年2月2日
- 甲信越環境測定機関協議会開催
- エコビジネス展への参加

会員が行っている主な業務

- 健康で安心できる生活のために
 - ・飲料水、簡易専用水道の検査
 - ・食品の成分分析や添加物検査
 - ・病原性細菌検査などの衛生検査
- 快適な生活環境を守るために
 - ・環境水、工場排水などの水質分析
 - ・浄化槽の法定検査、放流水検査
 - ・焼却場、ボイラー等の排ガス測定
 - ・土壌中の有害金属等の分析
 - ・作業環境測定
 - ・焼却場、工場などの悪臭物質の測定
 - ・工場や生活環境中の騒音、振動測定
- 新たな環境問題に即応するために
 - ・排ガスや環境中のダイオキシン測定
 - ・環境水等の環境ホルモンの測定
 - ・遺伝子組み換え食品の分析
- 自然環境を守るために
 - ・大規模開発に伴う環境アセスメント
 - ・各種環境調査、解析
 - 水質、底質、土壌等の調査
 - 動物、植物等の生態系調査
 - 騒音、振動、交通量調査
 - 環境大気等の調査
 - 日照・景観等の調査
 - 酸性雨・雪等の調査
 - 廃棄物関連の調査
- 環境保全型社会づくりの支援
 - ・ISO14000s認証取得の支援とコンサルティング
 - ・環境保全、復元、創造のためのコンサルティング

精度管理部会活動報告

精度管理部会長 小林 広志

精度管理部会は、我々検査機関が重要視しなければならない分析精度の向上を目指す部会です。具体的には次のような活動を通して会員相互のレベルの向上をはかり、検査データの信頼性の確保と精度向上に寄与したいと願っています。

1. 外部精度管理（クロスチェック）の実施とその結果について検討会の開催
2. 内部精度管理の実践活動と事例研究
3. その他（他の部会との共同研修等）

今年度については、外部精度管理として、肥料の標準試料を用いて重金属分析を行っています。又、全会員が参加できるように水質試料を調製して、亜硝酸イオン、硝酸イオンの分析を行っています。

それと平行して、内部精度管理として各検査機関で日常行っている分析項目の精度を確保するため、 $\bar{X}-R$ 管理図法による所内精度管理を実施することにしていきます。データを集計、解析して平成13年2月16、17日に検討会を開催しました。

尚、今年度行った水質試料の外部精度管理については、11会員から報告を受けましたのでここに報告いたします。

(1) 平均値及び精度

試料	項目	報告 (n)	平均値 (mg/l)	標準偏差 (σ_{n-1})	CV (%)	最大値 (mg/l)	最小値 (mg/l)	範囲	目標値 (mg/l)
No. 1	亜硝酸イオン	11	1.742	0.0889	5.10	1.95	1.60	0.35	1.7
	硝酸イオン	11	0.8085	0.0560	6.93	0.940	0.759	0.181	0.8
No. 2	亜硝酸イオン	11	4.378	0.195	4.45	4.86	4.21	0.65	4.22
	硝酸イオン	11	7.103	0.391	5.50	8.17	6.78	1.39	7.12

(2) 各機関報告値

単位 (mg/l)

試料、項目		機関名										
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
No. 1	亜硝酸イオン	1.81	1.79	1.95	1.76	1.69	1.72	1.70	1.69	1.73	1.60	1.72
	硝酸イオン	0.761	0.766	0.809	0.793	0.844	0.766	0.856	0.759	0.830	0.940	0.770
No. 2	亜硝酸イオン	4.50	4.55	4.86	4.35	4.22	4.25	4.21	4.21	4.32	4.30	4.39
	硝酸イオン	7.14	6.78	8.17	6.93	7.04	7.07	7.38	7.01	6.87	6.90	6.84

結果については、変動係数が4~7%であり、良好な結果を得ています。

計量証明部会活動報告

計量証明部会長 近藤博義

計量証明部会は、環境計量証明業に係る分析・測定技術の向上を目的とした部会です。今年度の部会事業は、平成12年5月12日の定例全体会議において審議後、7月の役員会を経て開始しました。以下に事業活動の内容を紹介致します。

1. 第1回技術研修会

(各検査機関における標準物質の管理について)

平成12年10月13日～14日に弥彦村のグリーンヒル山彦で9機関20名の参加で行いました。各機関の代表の方から自機関で行っている標準物質の購入、保管、調製、使用及び廃棄の管理方法等について報告していただきました。各機関で工夫して管理を行っていましたが、コンピューターシステムで管理している機関、ラベルの色の違いで識別している機関等、管理の方法や程度も様々でありお互いに参考になったのではないかと思います。残念だったのは、主催者側の案内の不手際により発表内容の焦点が絞りきれなかった点でした。

2. 第2回技術研修会

(精度管理部会、計量証明部会合同研修会)

平成13年2月16日～17日に弥彦村の弥彦グランドホテルで精度管理部会と合同で、今年度行った精度管理調査の結果について技術的な問題点を討議しました。詳細は精度管理部会の報告をご参照下さい。

3. 先進県(検査機関)視察

平成12年11月10日に神奈川県にあります(株)日本環境衛生センターを訪問しました。参加者は7機関10名でした。(株)日本環境衛生センターは、環境保全の推進、廃棄物の適正処理、有害生物の防除のために調査研究、各種検査事業、人材育成、情報提供、国際協力活動などを行っている機関です。新潟市にあります酸性雨研究センターも事業活動の一つです。訪問して感じたことは、分析機関と言うよりは環境衛生関係の頭脳集団であったことです。また、珍しかったものは、蚊、ゴキブリ、鼠などを飼育し、殺虫・殺鼠剤、防虫機器等の受託試験を行っていることでした。

訪問時には、「廃棄物処理の現状と課題」及び「環境測定に係る精度管理」の2題の講演をしていただき、夜は専務理事の小林康彦氏、環境科学部精度管理室長の柏平伸幸氏を囲んで懇親会を行い十分に知識を得ると共に情報交換をすることができました。

4. 日環協関東支部セミナー

平成12年10月4日～5日に群馬県前橋市の群馬厚生年金会館で行われました。県内の会員の方も多数出席されていました。特別講演では、東京工業大学教授・火山流体研究センター長平林順一先生による「火山の恵と災害」の講演がありました。事例発表では、20例の発表があり、県内からは(株)二市北蒲原郡総合健康開発センターの高澤佳典さんが「飲料水中の硬度測定におけるイオンクロマトグラフの適用について」、(株)新潟県環境衛生研究所の桑原豊さんが「紫外吸光度法による排水の全窒素測定について」を発表されました。

5. 日環協関東支部役員会

以下の役員会に部会長機関として(株)新潟県環境衛生研究所が出席しました。

- 1) 平成12年5月26日(東京) 関東支部役員会
- 2) 平成12年9月7日～8日(箱根) 関東支部環境セミナーin Gunmaの合同打ち合わせ会議
- 3) 平成13年2月15日～16日(諏訪市) 関東支部役員会

水道・食品部会活動報告

水道・食品部会長 岡田敏彦

(活動内容)

水道・食品部会は水道委員会と食品委員会及びビル管委員会で構成されており各委員会の活動は次のとおりである。

水道委員会

水道法20条の指定検査機関が会員であり、試験法に関する技術的な側面及び法律関係などを中心に研修および情報の交換を行っている。

又全国給水衛生協会関東甲信越支部の活動等に参画している。(精度管理、研修会等)

食品委員会

新潟県食品衛生協会推奨機関を中心として構成されている。

食品衛生協会主催の研修会への参加、及び技術的な研修会を開催し会員の技術的な向上を目指し活動している。

水道法34条委員会

指定検査機関における判定基準の統一化、行政と協力しての検査率の向上等を目的に行政との意見交換会を実施している。又全国給水衛生協会関東甲信越支部の活動等に参画している。(精度管理、研修会等)

ビル管委員会

建築物環境衛生管理協議会に参加し貯水槽の管理を含む衛生管理に関して研修を行っている。

(平成12年度の活動内容)

平成12年度は、検査機関を取り巻く環境が厳しさを増やしてきている状況をふまえ、多方面から要求されている精度管理に関して次のような計画を立てて実施している。

- ・精度管理の基礎的な事項。(主に理論を中心に)
- ・精度管理の手法を自機関に応用・利用する方法。(主に実際の例を主体に)

1. 精度管理研修会

水道委員会、食品委員会合同で実施する。

- 1) 精度管理の基礎について…… 第一回
- 2) 精度管理の実際(実例による応用例)…… 第二回

2. 水道委員会

生活環境部水道係に講師を依頼し、水道行政(法律の改正及び動向)に関して研修会を実施した。

3. 水道法34条委員会

行政との意見交換会を予定している。

4. 建築物環境衛生管理協議会

同協議会主催の建築物環境衛生管理研修会への参加。

浄化槽部会活動報告

浄化槽部会長 外山 憲 幸

会 議

開催日	開催場所	会議名	概要
平成12年6月5日	メルパルク新潟	浄検協 平成12年度通常総会	平成11年度事業報告収支決算報告 平成12年度事業計画(案)収支予算(案)
6月28・29日	塩原温泉 ホテルニュー塩原	浄化槽指定検査機関関東甲信越ブロック協議会理事会	平成11年度事業報告収支決算報告 平成12年度事業計画(案)収支予算(案) 各県の現状について
10月6日	ハイブ長岡	平成12年度第1回浄検協全体会議	損益計算書について 合併処理浄化槽のリース事業について
11月7日	(助)新潟県環境衛生研究所	浄化槽法定検査手数料の算出基礎資料作成説明会	区分書作成にあたり重要な点について説明を受ける
11月14日	鬼怒川温泉 ホテルニュー岡部	浄化槽指定検査機関関東甲信越ブロック協議会理事会	事務局長・検査担当責任者等の研修会開催について 各県の現状について
12月21日	ハイブ長岡	平成12年度第2回浄検協全体会議	料金改定問題今後の対応について

研 修 会

開催日	開催場所	研修会名	概要
平成12年11月13日	鬼怒川温泉 ホテルニュー岡部	浄化槽指定検査機関関東甲信越ブロック協議会研修会	西原ネオ工業の高度合併処理浄化槽の特徴並びに維持管理要領について

そ の 他

平成12年5月31日	浄化槽団体統合記念式典 浄検協会長出席		
6月30日	新潟県環境整備事業協同組合より単独処理浄化槽の設置状況調査の依頼あり。1月～6月に設置された基数3034基で報告。		
8月7日	浄化槽指定検査機関関東甲信越ブロック協議会より「法定検査の効率化」ワーキンググループ今後の検討課題について意見を求められた。浄検協の意見を取りまとめ送付。		
12月1日	奈良県環境保全協会より法定検査の結果書様式について問い合わせあり。浄検協ガイドライン送付。		
12月25日	廃棄物対策課に暮の挨拶方々料金改定について話を伺う。		

明日の環境を考える

社団法人 新潟県環境衛生中央研究所

新潟県長岡市新産2丁目12番地7 TEL.0258-46-7151(代) FAX.0258-46-9851



検査測定業務の概要

環境計量関係

水質・大気・騒音・振動・悪臭・産業廃棄物
その他（環境ホルモン等有害化学物質、土壌肥料分析）

作業環境測定

労働安全衛生法に基づく作業環境の測定（粉じん、特定化学物質、有機溶剤、騒音、石綿等）

飲料水等

水道法及びビル管理法に基づく水質検査（水道水、井戸水、建築物貯水槽の水質検査）
プール水・浴槽水の水質検査、レジオネラ属菌検査

食品衛生関係

食品衛生法等に基づく各種食品の理化学及び細菌検査・食品衛生コンサルタント汚染源追求型微生物検査・ウィルス検査

衛生検査

臨床に関連する各種の検査検索（腸内細菌、寄生虫卵、尿一般その他）

浄化槽関係

浄化槽法等関係法令に基づく検査（浄化槽法7条の検査・同11条の検査・浄化槽放流水検査）

調査研究等

環境調査・物質同定検査・技術指導・各種講習会等の実施

京都食品環境分析センター

食品全般にわたる検査と相談に応じられる検査機関をめざし、新潟市幸栄で平成4年7月業務を開始しました。

現在新潟県内を中心に近県及び関東圏の方々から利用していただいております。近年特に食品製造に関わる衛生管理及び品質管理の必要性に伴い、検査機関として多面的な対応の必要性が求められており、業者の方々にとっての良き相談者であるべき必要性も強く感じております。日々検査内容についても常にレベルの高い検査が実施できるように機器の充実と情報の蓄積に心掛けております。専門的かつ身近な検査機関としての組織作りをめざし、現在約20名の職員で活動しております。将来的には、生産に直接貢献できる物を産み出せる、情報や技術を発進できる組織にしたいと思っております。

業務内容

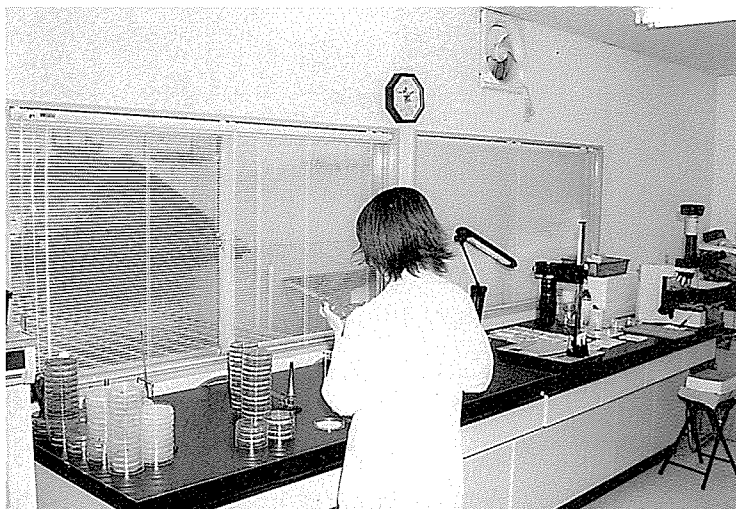
食品微生物・理化学試験

飲料水検査

事業所排水検査

ばい煙測定

臨床検査（腸内細菌検査）



主な取得資格者

環境計量士 1名

獣医師 1名

臨床検査技師 5名

衛生検査技師 1名

作業環境測定士 2名

栄養士 1名

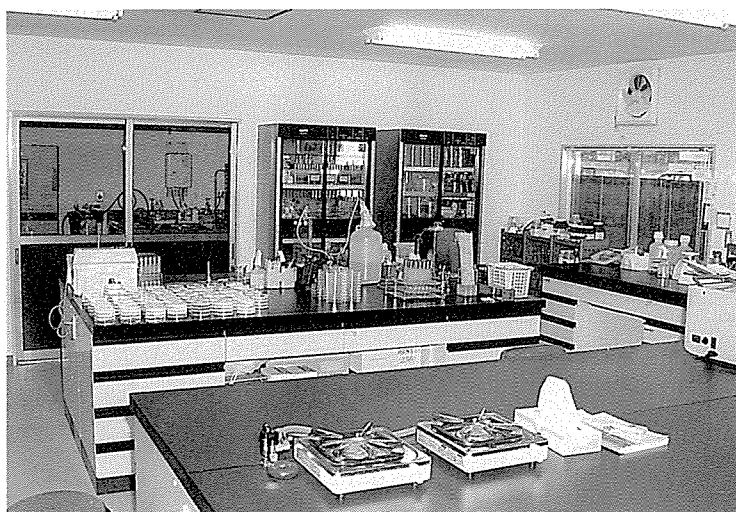
所在地

〒950-0022

新潟県新潟市幸栄1丁目7番12号

TEL (025) 270-8890

FAX (025) 270-8132



IT革命への期待

(財)二市北蒲原郡総合健康開発センター 石山達郎

私が仕事で使用している機器、ガスクロマトグラフ質量分析計、高速液体クロマトグラフなどは、そのほとんどがコンピューターの能力無しには機能しない。しかし、ソフトやハードの発達に伴い、その能力を知らずしても操作は可能である。一昔前、いや二昔前かもしれないが、コンピューターといえばメガネをかけた神経質そうな人が、パンチアウトされた記録紙を解読し、何やら専門的な言葉で研究に勤しむという様なイメージが強かった。それが現在に至っては、子供から大人まで年齢を問わず、職場から一般家庭まで、ほぼ全ての分野で普及している状態だ。価格も2～3年前は数百万円したものが、現在では数万円で入手が可能である。躍進のバロメータともいえるモデルチェンジは年々頻度が増し、カタログや情報雑誌も追いつかない程だ。政府レベルでは、IT革命に乗じてソフトやハードの普及に余念が無い。純粋に技術の普及が目的なのか、はたまた、経済効果を期待するものなのか……？猫も杓子も携帯電話を持ち歩き、家ではパソコンでインターネットといった調子で、通信技術の躍進も目を見張るものがある。子供の頃夢中になったSFマンガに描かれたような、当時で言う超小型無線機やテレビ電話などは、すでに商品化されている。そんな時代にありながら、当センターでは現場に向いては、殴る様に書いた野帳と検体を持ち帰り、雨風や汗にさらされ、なかば解読しなければならない様な記録内容を、常設の端末に入力する様な状態だ。カーナビゲーションを駆使して現場へ出向き、携帯端末で必要な情報を入出力するといった業務が現実に行なわれているなかで、当センターではこのようなことが、この先あるのであろうか？経済不況と言われる現在、目先の仕事をこなすだけで、精一杯と言うのが常かもしれない。しかし、日頃の発想を夢と諦めずに、出来る事から準備をして行かなければ、さらなる発展は望めないだろうし、取り残されて行くに違いない。コンピューターの世界では、今日夢だと思えることが明日には実現する可能性もある。この加速度的に成長する技術力に是非とも便乗したいものだ。

我が家の「環境問題」

(財)上越環境科学センター 横田清士

この業界に就職し、早20年近くになりますが、お茶のついでに雑談ならいざ知らず、民間協たよりの貴重な欄にお話できる何も無い自分の不甲斐なさを嘆きつつ、毎日のようにマスコミを賑わしている環境問題は、柄じゃないので、小市民として我が家の環境問題をありのままお話しします。

「オーイ、今日ゴミ出す日じゃなかった。」と小生の愚妻にたいする善意の家庭サービスに対し、「今日は、不燃物の日だから、間違えないで出してよ。」と、いとも簡単に出勤前の一仕事を命じられた。ベランダと台所の両方から収集作業を開始すると、明らかに長男が出したプラモの端棒で袋は、いたるところ穴だらけ、おまけに組立説明書の紙も一緒にいれられ、分別最悪。

玄関で再度分別を開始していると、浄化槽の保守点検記録表とおぼしき紙が、何日も放置され日焼けして

いる始末。

そこへ父が、

「古くて使えなくなって、残っている農薬どうしたらいいかおまえ知ってるか。」と聞かれても小生

「ウン。……」

「農協に聞いてみるか。」と父

追い打ちをかけるべく妻が、

「落ち葉を使って子供たちと焼き芋を作りたいんだけど、ダイオキシン大丈夫。」

小生、訳もわからず

「危ないから（火災かダイオキシンか意味不明）やめたら。」

そこへ次男が、

「ダイオキシンと環境ホルモンとどっちが怖いの。」

小5の次男に的確な説明ができず

「どっちも怖いの。」

最後に母が

「生ゴミ処理ポットにタバコのフィルター以外なら入れても大丈夫。」

小生、いい加減に

「OK、OK」

と、まあこの調子だから我が家の環境レベルは推して知るべし……

そしてまた小生の環境もいつの間にか、書斎（物置）が3番目の長女の為にあえなく陥落、インターネットも娘の部屋で気兼ねしつつ、環境省のホームページもつかの間に、ゴルフサイトを行ったり来たり……

環境問題の余波が、少しずつ我が家でも浸透しつつ、真に根付いていないことが多いのも現状です。

この余波が、追い風から逆風になる前に、すこしでも小生の環境改善をめざし、日々奮闘しよう。でも最悪もっと過酷な環境に身を置く覚悟はしておこう。

と思う私はまさしく、環境順応型人間なんです。

趣味の行方

社団法人 県央研究所 長谷川 直 美

ずっと「無趣味」だった私がやっと面白みを感じてきたものがある。それは、「旅行」である。

今までもいろいろなところへ旅行したが最近ではちょっと旅の目的が変わってきている。昔は何処へ行っても買い物目当てだった私がちょっとは大人になったのか、現地の雰囲気を楽しむようになってきた。

中でも、興味を引くのがアジアである。他の国と比べてアジアはとても活気を感じる。先日、私は休みを利用してベトナムへ旅行してきた。事実私はカンボジアへも行ってみたかったのだが、日程が合わず今回はベトナムのみを訪れた。

ベトナムへ降り立った私が先ず一番に感じた事は、「暑い&ジメジメしている」ということである。ベストシーズンだったが、やはり熱帯気候のため気温は30℃以上有り、雪の降っているこの地から出掛けた私は

クラクラした。しかし、1、2日過ぎればその気候も日本では味わえない趣きへと変わる。ベトナムではクチやミトーといった郊外に出掛け、歴史や人々の生活を感じた。

クチはベトナム戦争の激しい戦場となった町である。そこには戦争時に掘られた全長250kmもの地下トンネルや実際に使用された兵器や罫がいまなお存在した。また、市内に戻っても手足の不自由な人達を多く見かけ、身近に戦争の恐ろしさを感じた。

ミトーはメコンデルタの玄関口であり、ここではクルージングを楽しんだ。クルージングといっても豪華な客船ではなく、ディズニーランドにあるカヌー探検である。しかし、鬱蒼と茂る木々をかき分けて進む船旅は現地の人々の生活を体験出来たようですごく楽しかった。フルーツもとても豊富で今まで見たこともないジャックフルーツやウォーターアップルといったフルーツも現地の人と同じように味わった。(この地方の人はフルーツに塩を付けて食べるのだ。食べてみるとちょっと癖になる味だ。)

市内でも屋台に出掛けたりして現地の人と一緒に米粉でできた「フォー」と呼ばれる麺(一杯100円ぐらいである。)を食べたり、市場や国営デパートへ出掛け(目的が変わったといってもやはり買い物は気になるものだ。)値段交渉を楽しんだりしてこの旅は予想以上に満喫できるものであった。

だが、折角見つけた趣味も、そう簡単に何回も行けるものでもない。それでもやっと面白みを感じてきたのだから、海外でなくても日本、新潟県とまず近場から旅を試してみようと思う。近くでもすごい発見や体験ができるかもしれないし、意外に海外以上に嵌るかも。

感謝の気持

社団法人 新潟県薬剤師会 東 條 渚

私は今、職場の上司から茶道を習っています。職員旅行でお茶を点ててもらったことがきっかけでした。バスに何時間も揺られていたため、少々疲れていたのですが、ホテルについてすぐに温かい抹茶と和菓子をいただき、心がほっと落ち着きました。お茶をいただきながら茶の湯の話聞いていたときに、職場の同僚が「基本的なことでもいいから教えてほしい。」とお願いしたところ、快く引き受けていただき、週一回の稽古を始めることになりました。本格的にははいかないまでも、一通りはできるようになりたいと私も思い、一緒に習うことに決めました。

茶道をやったのは今回が初めてというわけではありません。高校のときにお茶の授業があって、そのときは堅苦しくて形式ばっているの、なぜこんな動きをしなければいけないのかと感ずるものばかりで全くやる気がありませんでした。茶室に入るには右足からとか、汚れてもいい茶碗をお客の前で洗うとか、お菓子に一礼するとか……。

しかし、作法や動きはどれ一つとっても形式的なものではなく、それぞれに理由があり、非常に合理的にできていると聞いています。お菓子やお茶をいただくときに一礼するのも、お菓子を作った人達やお茶を点ててくれた人への感謝の気持の現れなのです。

今、お礼を言わない人が増えていると言われています。私自身も、何かをしてもらって当然だと感じたり、忙しいとつい感謝の気持を忘れがちになってしまいます。しかし、お茶を始めたことによって、感謝の気持の大切さを改めて気付きました。これからはその気持を忘れないで日々を過ごしていきたいと考えています。

新潟県民間環境検査機関協議会会員名簿

●正会員

(アイウエオ順)

会 員 名	住 所	電 話 番 号
(株) 県 央 研 究 所	〒955-0805 三条市吉田1411の甲	0256-34-7072
県 都 食 品 環 境 分 析 セ ン タ ー	〒950-0022 新潟市幸栄1丁目7番12号	025-270-8890
コーペンエンジニアリング(株)新潟分析センター	〒950-0881 新潟市榎町3番地	025-273-8176
(株) 上 越 環 境 科 学 セ ン タ ー	〒942-0063 上越市下門前1666番地	0255-43-7664
東北緑化環境保全(株)東新潟支社	〒957-0101 北蒲原郡聖籠町東港1丁目1-155	025-256-2506
(株) 新 潟 県 環 境 衛 生 研 究 所	〒959-0291 西蒲原郡吉田町東栄町8番13号	0256-93-4509
(株) 新 潟 県 環 境 衛 生 中 央 研 究 所	〒940-2127 長岡市新産2丁目12番地7	0258-46-7151
(株) 新 潟 県 環 境 分 析 セ ン タ ー	〒950-1144 新潟市祖父興野53番地1	025-284-6500
(株) 新 潟 県 保 健 衛 生 セ ン タ ー	〒951-8131 新潟市白山浦2丁目180番地5	025-267-8191
(株) 新 潟 県 薬 剤 師 会	〒950-0941 新潟市女池1丁目3-16	025-281-7730
(株) 二市北蒲原郡総合健康開発センター	〒957-0054 新発田市本町4丁目16番83号	0254-23-8352
(株) 日 本 気 象 協 会 新 潟 支 店	〒950-0962 新潟市出来島1丁目11-26	025-281-5711
ミヤマ(株)燕工場分析センター	〒959-1276 燕市大字小池3663番地1	0256-63-6751

●賛助会員

(アイウエオ順)

会 員 名	住 所	電 話 番 号
池田理化工業(株)新潟支店	〒950-0992 新潟市上所上3丁目5-10	025-285-9277
鐘通化学薬品(株)	〒951-8141 新潟市関新1丁目7-22	025-231-7121
島津サイエンス(株)新潟支店	〒950-0926 新潟市高志1丁目3-14 アクシス1-102	025-286-7191
(株) タ ケ シ ョ ー	〒950-0965 新潟市新光町23	025-283-6231
寺井科学器械(株)	〒951-8116 新潟市東中通1番町186-1	025-229-1198
(株) 新 潟 コ ン ゴ ー	〒950-0862 新潟市竹尾卸新町752-1	025-279-2031
(株) バ イ タ ル ネ ッ ト	〒950-2023 新潟市小新字大通3799番地1	025-234-1111
北 陸 工 機 (株)	〒942-0001 上越市中央3丁目14-34	0255-43-2434
和光純薬工業(株)大宮出張所	〒330-0802 埼玉県大宮市宮町4丁目150-1 金源ビル	048-641-1271

編集ノート

いよいよ21世紀のとびらが開きました。長期予報では暖冬小雪といわれた今冬もふたを開ければ強い寒波が次々と襲来し、交通の混乱や死傷者の発生など雪国の宿命はかくやとばかり。一方、巷ではIT革命の大合唱。IT革命ははたして景気の救世主になりうるのでしょうか。

また、私たちの仕事ではどんな変化があるのでしょうか。証明書の電子化で分析結果をネット配信し、分析料金は電子決済。これで郵送料の節減とペーパーレスで環境保全の一助に…のつもりが「結果はメールですぐに、証明書はあとから郵送」ではメール送信だけ負担増となりかねません。

ITといえば通信インフラの整備、低廉化が不可欠です。そこでマイラインが5月から実施となり、目下、NTTはじめ電話会社各社は顧客獲得におおわらわ。しかし一家に一台だった固定電話から一人一台になりつつある携帯電話はいろ

んな機能が備わって使用頻度は増える一方なのにマイラインでは何の恩恵もありません。

来年に迫ったワールドカップサッカー。日本と韓国の共同開催が時折“競合開催”に聞こえる報道もありますが、ともあれ新潟会場“ビッグスワン”の建設は順調に進んでいます。鬼の笑う話ながら日本チームの活躍が今から楽しみです。

お忙しい中で原稿をお寄せくださいました皆様、大変ありがとうございました。

編集委員

(精度管理部会 小林
計量証明部会 近藤
水道・食品部会 岡田
浄化槽部会 外山
事務局 後藤)